

# ご使用前に必ず本紙と取扱説明書を最後までよくお読みください。

プロミスト  
・PK-602(S)  
・PK-603A(S)

20190731 v5

## 本製品を開封した際、プール部などに水滴が付いている場合があります。

本製品は、出荷前に水を入れて運転試験を行っています。異常ではありませんのでご了承ください。

## 本製品の設置場所にご注意ください。

本製品を電気製品や紙類などの水濡れに弱いものや、布巾・タオルなどの敷物の上、貴重品の上または近くに設置しないでください。本製品は、水平な場所に設置してください。傾きのある場所に設置しますと、水位センサーの働きにより、プール内に液剤があっても噴霧を停止する場合があります。また、ミストが物（壁、カーテン、衣類、電気製品、紙製品、金属類など）にかからないように設置してください。

【参照】取扱説明書「設置について」 PK-602(S) / PK-603A(S) : 5~6 ページ

## 長く上手にお使い頂くためにはお手入れが必要です。

次亜塩素酸水を噴霧していると、水に含まれるミネラル成分が振動子周辺に付着（スケールの付着）していきます。

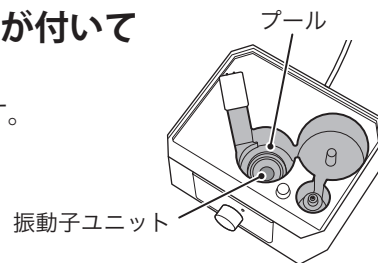
スケールの付着が進行すると振動子の寿命低下やパッキンの劣化を早めるため、日常的にこまめなお手入れを行ってください。

【参照】取扱説明書「お手入れの仕方」 PK-602(S) / PK-603A(S) : 10~11 ページ

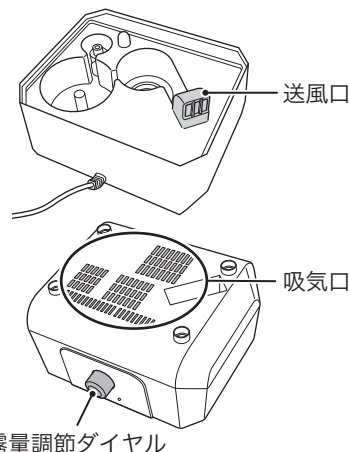
## 本体部の送風口や底面の吸気口から液剤や水が入らないようご注意ください。

- ・タンクの脱着やお手入れのときは、送風口から液剤や水が入らないようご注意ください。
- ・本製品を移動する際は、必ずタンクを本体から取り外し、プール内の液剤をこぼさないように行ってください。
- ・お手入れの際などに、底面の吸気口から水が入らないようご注意ください。
- ・噴霧量調節ダイヤル周辺が液剤や水で濡れないようご注意ください。

内部に液剤や水が入ると故障の原因になります。



振動子ユニット



噴霧量調節ダイヤル

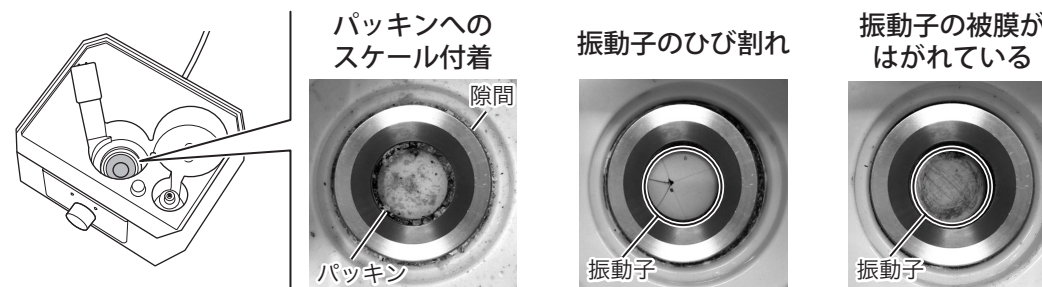
## 振動子は消耗部品です。

ミストの発生量が減少したり、ミストを発生できなくなった際は、振動子ユニットの交換をご依頼ください。

また、振動子が下記の状態の場合は交換時期です。

交換せずに使用を続けるとこの箇所から液剤が本体内部に流れ込み、底面から漏れる恐れがあります。

※ 振動子ユニットの交換（有償）は販売店にご依頼ください。

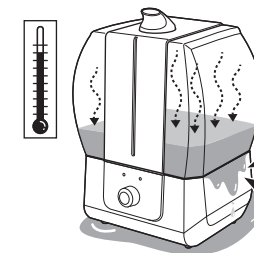


【参照】取扱説明書「消耗部品の交換について」 PK-602(S) / PK-603A(S) : 13 ページ

※ 消耗の早さは、出力や運転時間、液剤や希釈水の性質、お手入れの仕方など、ご使用環境によって異なります。

## タンク内の空気膨張により液剤漏れを起こすことがあります。

タンク内の空気が温まると、空気が膨張して液剤を押し出し、タンク部と本体部の間から液剤が漏れることがあります。1日の気温の寒暖差が大きい場合、日光や暖房器具の熱でタンク内の空気が温まった場合に、この現象が起こることがあります。噴霧器の故障ではありませんので、寒暖差（温度変化）が大きくなりにくい場所でご使用ください。



## 本製品には空間噴霧に適した次亜塩素酸水以外のものを入れないでください。